

令和2年度 宜野湾小学校の取り組み

1 研究主題

異文化に対する理解を深め、主体的にコミュニケーションを図る児童の育成
～「触れる」「慣れる」「親しむ」英語学習を通して～

2 研究主題設定の理由

平成16年度から本市では、教育特区として、英語学習及び異文化理解への興味関心を高めるための特別なカリキュラムで英語教育を展開しており、英語教育課程特例校としてこれまでの取り組みを継続している。さらなる指導内容や授業展開の工夫、外国人との交流会等の検討を行っていくことにより、英語で表現する楽しさや親しみを感じながら、主体的に英語でコミュニケーションを図ろうとする児童の育成をめざす。

3 研究の主な内容

(1) ねらい（宜野湾市小学校英語教育の目標より）

- ・英語の音声の特徴に触れ、慣れ親しみ、基礎的な英語を聞き、話し手の伝えたいことが理解できるようにする。
- ・基礎的な英語を話すことに慣れ親しみ、場面や相手を考えて場面や相手を考えて自分の言いたいことを伝えることができるようになる。

(2) 指導方針・方法

- ・英語学習の進め方や、英語学習を行う意義等について、学習開始前に全職員に対し、ALTとJTEによるオリエンテーションを実施。（5月）
- ・英語ルームでのルールの確認や挨拶の仕方、掲示物の工夫。
- ・振り返りカードの具体的な書かせ方（今日学んでできたこと、初めて知ったこと、次時で学びたいこと等）についての徹底。（4～6年）
- ・クラスルームイングリッシュや基本的なあいさつなど、各学級でいつでも使用できるよう、校内LANを活用。
- ・学期毎に複数回の部会（各学年英語担当）を実施し、成果や課題を検討する。（6月、11月、2月）
- ・各学年の目標は以下の通りとする。

低学年

- ・歌、リズム遊び、ゲームなどの活動を通して、英語のリズム、イントネーションを体で感じ取り、楽しく英語に触れて、楽しむ。
- ・英語をよく聞き、まねて、意思表示がはっきりできる。

中学年

- ・基本的な表現を用いてあいさつをし、簡単な指示に応じたりできる。
- ・動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。

高学年

- ・自分や身近で簡単な事柄、日常生活について、簡単な語句や基本的な表現、具体的な情報、短い話の概要を聞き取ることができる。
- ・音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を推測したり、思い出しながら読み、意味がわかる。
- ・語順の大切さを意識しながら書くことができる。

4 英語活動実践の様子

1年生 「果物の言い方に触れよう」



Let's play "Fruit Basket"!



Let me try!

2年生 「動物の言い方に慣れよう」

歌、ダンス大好き！



インタビューをしよう！



3年生 「Unit 3 How many? 数えてあそぼう」



中国語でじゃんけん!



ふり返しカードもしっかり書きます

4年生 「Unit 5 Do you have a pen? おすすめの文房具セットをつくろう」



B・I・N・G・O♪



Let me try!



Rock scissors, paper, 1,2,3!

5年生 「Where is the station? 目的地への行き方を伝えよう」



6年生 「What country do you want to visit? 行きたい国」

入国審査 宜野湾小バージョン！



ワークシートを使って行きたい国を紹介！



5 英語活動実践例

Lesson Plan

2年

単元：動物の言い方になれよう

ねらい：好きな動物をたずねたり答えたりする表現に慣れ親しむ

★めあて★『友達に好きな動物をインタビューしよう』

言語材料：Do you like ～? Yes, I do. No, I don't. What animal do you like? I like～. dogs, cats, rabbits, pigs, monkeys, bears, birds, elephants, giraffes, horses, lions, etc.

	過程	HRT	JTE	教材・教具
導 入	1. 始めのあいさつ・ルールの確認・ Q & A	・日直を前に募る ・5つの質問をする	・発音のモデルを示す	
	2. 歌 "Old MacDonald Had a Farm"	・児童と一緒に歌いながら踊る	・児童と一緒に歌いながら踊る	・CD
	3. 復習「動物」 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A) Do you like ～? B) Yes, I do. / No, I don't.</div>	・絵カードを操作する	・発音のモデルを示す	・絵カード
	4. めあての確認 『友達に好きな動物をインタビューしよう』	・めあてを板書し、児童と一緒に確認する		
展 開	5. 表現の発音練習 全体→2グループ→ペア <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A) What animal do you like? B) I like ～.</div>	・Bのパートをリードする	・Aのパートをリードする	・絵カード
	6. 活動 インタビュー「動物人気ナンバー1は何だ？」	・活動のお手本を見せる ①インタビューシートと丸シールをもらい、クラスで一番人気のありそうな動物を予想する ②出会った友達とあいさつをし、お互い好きな動物を聞き合う(好きな動物は2つまで答えて良いこととする) ③相手が答えた動物のところに丸シールを貼る ④"Bye!"で別れる ⑤終わりの合図があるまで他の友達とインタビューを続ける ⑥自分の席に戻り、どの動物が一番人気があったかを確認する		・インタビューシート ・丸シール
	7. (時間があれば)読み聞かせ "Brown Bear, Brown Bear....."	・しっかり聞かせる	・しっかり聞かせる	・絵本 ・CD
ま と め	8. 授業のふり返り	・本時の授業をふり返る ・授業の感想を募る	・児童を支援する	
	9. 終わりのあいさつ	・日直を前に募る		

6 今年度の成果と課題、対応策

○4月にオリエンテーションを実施して、授業の進め方について全体で共通確認ができたことでスムーズに学習が始められた。

1 学年～4 学年 【外国語活動】

○日常のあいさつ、天気や日付等を毎時間授業導入時に行い、全員ができるようになっている。

○外国語に慣れ親しみ、楽しみながら授業へ参加し、意欲的に学習に参加した。

○歌やアクティビティを取り入れた授業で、低学年児童は特に愉しく学んだ。

●毎時間、学級担任がリードできるようスキルアップ研修を全職員で実施する必要がある。

●授業中は英語での基本的な質疑応答ができていのように感じられるが、英会話形式的評価の結果を見ると個人の習熟度に差がみられた。

→英語の授業だけでなく、クラスルームイングリッシュを活用できるようにしていく。

5 学年・6 学年 【英語】

○評価についても外国語担当や JTE・ALT の連携で、円滑に情報共有ができた。

○クラスルームイングリッシュや基本的なあいさつなど、各学級でも行った。

●ペアやグループでの活動は、活発であるが、全体での発表となると恥ずかしがる児童が多く、発表する児童が特定の児童にかたよっている。

→JTE・ALT と HRT との連携で発表しやすい雰囲気づくりを行ったり、ペアでの練習で自信をつけたりできるように工夫する。